

[1] 標準的な、SE25k, SE33k, SMI180 のカバーのネジのタップ方法

1. タッピングオイルやシリコンスプレーなどの潤滑油をネジ穴に塗布します。 →
2. 手動式タップハンドルに M6 のタップネジを取り付けます。



(特にインパクトドライバーなどで下穴が斜めになった時などには)
ネジ穴に対して 90 度の角度になるように気を付けながらタッピングしてください。

3. 1 回転時計まわりに回し、ねじを切り、1/4 回転戻します。この作業を繰り返してください。
ネジを切る際に、固く感じてきたらタッピングネジを取り出して、再度潤滑油を塗布してください。
(潤滑油塗布で潤滑を良くしていただき、残りかすを取り除いてください。)

[2] ネジの先が折れ、残りが穴に残った時

十分の長さが本体から頭を出していれば、その残りのネジを取り出せる可能性があります。

取り外し方法

1. 潤滑油を十分塗布し、十分しみこむまで待ってください。
2. バイスプライヤにて確実に挟み潤滑油を吹き付けながら、(しみこむ時間も待ちながら) 少しずつ回してください。



■ 注意点：再び折らないように気を付ける。



(左の写真はイメージです。残ったネジにバイスプライヤを挟んだというイメージです)

取り外した後

穴側のネジ山がつぶれていると予想されるためタップを切りなおし、その残りかすも残さないようにシリコンスプレーをたっぷり吹き付け穴を清掃する。ネジは新しいネジに交換して、斜めに入らないかを確認しながら対角に少しずつ閉めていく。

工具

(1) タップハンドル



(2) タップビット (M6) (1)で使えるもの



(3) タップオイルまたはシリコンスプレー



(4) バイスプライヤ



(5) 新品のカバーのネジ

SE25 k 及び 33k のフタのネジは、

<https://jp.misumi-ec.com/vona2/detail/110302678930/?HissuCode=GUTB6-8-30>

などからご購入下さい。